

あゆむ会



〒326-0141

栃木県足利市小俣町3294番地2
児童養護施設「イースターヴィレッジ」
「イースターヴィレッジと
ともに歩む会」

TEL 0284-62-3501

FAX 0284-62-6610

info@easter-village.or.jp



「マリアは月が満ちて、初めての子を産み、
布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。
宿屋には彼らの泊るところがなかったからである」
(ルカによる福音書2：6-7)

クリスマスおめでとうございます



地元や近隣の地域の皆様、幼稚園や学校の先生方、ともに歩む会やカトリック教会の皆様の変わらぬ温かいご理解とご支援のおかげで、イースターヴィレッジの子どもたちが日々成長し、職員一同とともに、今年もクリスマスと新年を迎えられますことに心から感謝申し上げます。

イースターヴィレッジに僅かでも関わらせていただいていますと、懸命に生きようとして、ある時はまぶしく輝き、またある時は苦しみあえいでいる、幼い、若いいのちをいろいろな機会に目にするという恵みに浴します。ですから、このたび、「すべてのいのちをまもるために」との思いをもって82歳の高齢をものともせず、わたしたちの国を訪問してくださった教皇フランシスコの、お会いになる人、一人ひとりに心を込めて挨拶され、握手され、幼子にキスされる優しいお姿や、何者も怖れず、静かに、心から語りかけられた数々のメッセージは今わたしの心に深く刻まれ、希望が益々萎んでいきそうに思われるこの社会の中にあっても、未来に向かって挫けないで、希望を捨てないで生きていかなくてはと勇気づけられ続けています。

新しい年が、皆様にとっても、そして、世界中のすべての人にとっても、少しでもより平和で、すべてのいのちを大切に共に生きる年となりますように、神さまの祝福を願いつつ。

2019年 クリスマス

(社会福祉法人) イースターヴィレッジ 理事長 矢吹 貞人



今年もよろしくお祝い申し上げます

社会福祉法人「イースターヴィレッジ」
理事長 矢吹 貞人 理事・監事・評議員一同
児童養護施設「イースターヴィレッジ」
地域小規模児童養護施設「谷の家」(グループホーム)
小規模住居型養育事業「丘の家」(ファミリーホーム)
施設長 菊地 廣光 職員一同・子どもたち
「イースターヴィレッジとともに歩む会」
会長 川田 秀幸 幹事・役員一同



第14回イースター祭

子どもたちを育てる地域でありたい～イースター祭とともに



去る11/2、恒例のイースター祭が開催されました。今年は例年にも増して好天に恵まれ、文字通り雲ひとつない晴天の下、多くの来場者で大変盛況となりました。たくさんの方々にお力添えをいただき無事開催されましたことを、まず以て感謝申し上げたいと思います。

ところで、「イースター祭」という名前からキリスト教の「復活祭」を連想するのは私だけでしょうか？復活祭と言えば、とりわけ宗教に関して知識のない私でも、イースターエッグを思い浮かべることができます。季節になればテーマパークなどでも園内のあちらこちらに可愛らしいイースターエッグが隠し置かれ、宝探しのようなイベントが催されるのはおなじみではないでしょうか。

イースターエッグの起源には諸説あるようですが、要約すると「復活の喜び」を象徴するものなのだそうです。私の勝手な解釈に依れば、これを転じて「生誕の喜び」と捉えても差し支えないように思います。

すべからく、全ての子どもはこの世に生まれてきた瞬間に祝福されるべき存在です。そのことだけで私たちにとっては喜ばしいことだと思います。また全ての子どもは、それぞれ違った境遇にあっても、様々な可能性を秘めた「卵」であることに変わりはありません。あたかもイースターの宝探しのよう、その可能性を見つけ出し、また育てることは、私たち大人や社会の責任です。「社会の大人が社会の子どもを育てる」という考え方は極めて自然なものだと私は思います。無論、そのためにひとりひとりができることには限りがありますが、ほんの少しでも子どもたちの役にたてれば、そんな思いを共有する人がたくさん集まったら、多少は何かの力になれるのではないかと、そんなことを考えます。

願わくは、子どもたちがそんな「社会」の存在をちょっとだけ感じてくれる、毎年のイースター祭がその機会になってくれれば幸いです。

イースター祭実行委員長 山口 豊



ふるさと
イースターヴィレッジ ここはぼくの故郷

ふるさと
イースターヴィレッジ ここはみんなの故郷

オープニングの歌い出しが気持ちよく響き渡る。イースターのステージに立たせていただくのはなんと20年ぶりでした。

結成当時の私たちの活動を応援してくださった先生が、小俣第二小にお勤めしていた関係でチルドレン・コンサートという名前で10年間ほどコンサートをさせていただきました。毎年機材を積んでみなさんに会いに行くのがとても楽しかったのを覚えています。ある年、イースターをテーマに歌を作って欲しいというリクエストがあり、クリスマス会やお楽しみ会におじゃまして、みなさんと一緒に遊んだり施設を見せていただいたりしてできた歌が「イースターヴィレッジ」という歌です。今回、イースター祭で歌うというご縁をいただきこの歌を歌えたことはメンバー一同、大変うれしいことでした。

♪大きな声で 元気な声で 歌を歌うことが元気のもとなのさ

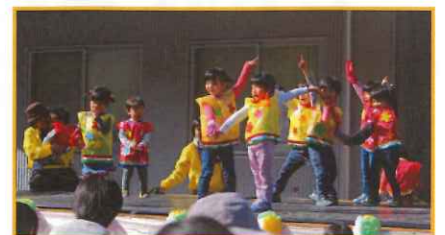
これからもみなさんの元気を応援しています。出演に際しまして応援してくださった皆様に心より感謝申し上げます。

4Ways 村上哲也

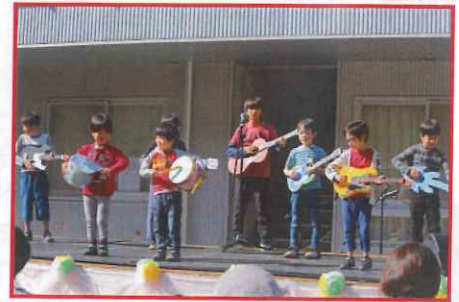


幼児のダンス 晴天の下、お揃いの衣装と色とりどりのバンダナを

身にまとい、元気一杯に「パプリカ」のダンスを披露してくれました。堂々と踊る子、恥ずかしくなってしまう背を向けてしまう子、緊張から練習の成果を存分に発揮出来なかった子、様々な様子の子どもたちに会場は大盛り上がりでした。今年とても話題になった曲だったこともあり、来場していた小さなお客様や多くの皆さんが、一緒に踊ってくれました。微笑ましい光景が広がり、楽しい時間になりました。 職員 中山志保



イースター祭に出ました 色んな人がいて、きんちょうしました。その中でダンスとエアギターをやりました。エアギターは自分で使う楽器を自分たちで手作りしました。上手に出来たとほめてもらえてうれしかったです。おきゃくさんの前でおどったり、えんそうするのははずかしかったです。ダンスが終わった後はわたあめを食べたり、おもちゃのくじをしたりして楽しかったです。来年も楽しみです。(M・Y 小2)



七五三のお祝い

11月16日、今年も七五三のお祝いの会を開催しました。今年は男の子3名、女の子1名が主役です。事前にそれぞれが自分で選んだ衣装を着てスタジオで写真撮影をしていたため、その写真を飾りました。4人ともとびきりの笑顔で写っていました。4人は名前を呼ばれて皆の前に並び、照れつつも笑顔を抑えられない様子でした。矢吹理事長からお祝いの言葉を頂き、菊地施設長がギターを演奏して歌を唄ってお祝いしました。参加してくれた学童さんも皆笑顔になっていました。

子どもの成長を祈る様々な儀式が七五三のルーツだと言われています。七五三のお祝いをしたこの日、確かに子どもの成長を喜ぶ気持ち部屋中にいっぱいになっていたように感じました。

職員 林 愛子

七五三のお祝いの日に、皆の前に出て紹介してもらいました。

施設長さんに大きくなったら何になりたいか聞かれたけど、緊張してたのと笑われたら恥ずかしいから言えなかったよ。本当は、大きくなったらプリキュアになりたいです。

写真を撮りに行った時は、大好きなピンクの着物と髪型を選んで嬉しかった。皆に可愛いって言ってもらえて恥ずかしかったけど、すごく嬉しかったよ。

(Y・T 幼児)

尊氏マラソン

僕は11月3日に、足利尊氏マラソンに参加しました。記録測定用のリストバンドに不具合が出るというアクシデントがありましたが、周りの方に助けて頂きながら、無事にスタートを切ることが出来ました。準備運動が十分に出来ず、本調子では無かったですが、5キロのコースで、200人中20位という成績を残しました、とても嬉しかったです。走っている最中に屋台のいい匂いがして、少し元気が出たのを覚えています。来年は受験生なので参加することは難しいと思いますがとても良い経験が出来ました。(F・U 中2)

児童養護施設「イースターヴィレッジ」支援 チャリティーコンサート in 足利教会

私は12月8日にチャリティーコンサートに行きました。「マリンバ」という大きな木琴とピアノで色々な曲を弾いていました。途中ピアノのソロで「千本桜」を高根澤輝さん1人で弾いていました。レベルが高すぎてびっくりしました。その後三田喜良さんと高根澤輝さんと会場にいるみんなと歌を歌いました。

あっという間に時間が過ぎていきましたが、たくさんいい思い出が作れて嬉しかったです。来年も行きたいです。

(M・Y 中2)



自立支援研修

12月1日、自立支援研修で、料理コンテストに参加しました。今回のテーマは「魚の缶詰をアレンジした料理」でした。今まで、みんなでご飯を作るという機会があまりなかったので、楽しく作ることが出来て良かったです。とても美味しく出来ました。

グラタンをカレー風味にして、子どもでも食べやすいよう、工夫して作ることが出来ました。「アレンジ賞」をもらえて嬉しかったです。

(M・K 高3)



ユニット外出 (各部屋・家ごとに)

外食

11月17日に谷の家で寿司を食べに行きました。普段、全員でご飯を食べに行くという事はあまりなかったので、とても楽しみにしていました。みんな、寿司だけでなく、ラーメン、飲み物、デザートと予算ぎりぎりまで目一杯食べました。次回は焼肉を食べに行きたいです！
(S・U 高2)



東京ディズニーランド

僕は10月14日に東京ディズニーランドへ行きました。天候は雨が少し強く降っていましたが、時々晴れ間もありました。今回は、アトラクションには乗らず、食べたり、ディズニーランドの世界観を楽しんで来ました。パーク内のお土産屋さんを何度も回り、たくさんのお土産を選び購入することができ、満足でした。一昨年は、職員付き添いでパーク内を回りましたが、今回は高校生と2人で楽しむことが出来ました。来年も機会があれば、ユニットで色々な所へ外出に行きたいです。
(N・A 中2)



原宿

私は今回初めて原宿の竹下通りへ行きました。人混みにもあまり大変さを感じない位楽しくて、その中でも皆で「これ可愛くない?」「これどうかな?」と話しながら洋服選びをしたことが楽しかったです。お気に入りの上着を買うことが出来、2日に1回着てしまう程気に入っています。昼食にはお寿司を食べ、今話題のタピオカジュースも体験しました。タピオカジュースが思っていたよりすごく大きかった!

何より嬉しかったことは、1番行きたいと思っていたジャニーズショップに行けたことです。自分の好きなアイドルの写真とファイルを購入しました。ファイル選びはすごく悩んで時間がかかってしまいました。大事に使っています。いつもすぐ疲れてしまう私ですが、この日は全然疲れませんでした! また、来年も東京に遊びに行きたいです。
(S・M 小6)



みかん狩り

11月17日にみかん狩りに行って来ました。初めてのみかん狩りだったので、どんな風にやるのかドキドキでした。急斜面にみかんの木が生えていたので、収穫するのが少し大変でしたが、覚えていないくらいたくさんのみかんを採ることができました。採りながらみかんを食べましたが、少しすっぱかったです。お土産もたくさん持ち帰って来ました。昼食はマクドナルドへ行き、ハッピーセットを頼んで食べました。私はマックが大好きなのでとても美味しかったです。
(M・S 中1)



会員募集中

『イースターヴィレッジとともに歩む会』後援会

年会費

個人年会費 一口 3,000円

法人年会費 一口10,000円

(どちらも何口でも、また、この金額以外でも可能です。)

※なお、会員には広報誌「イースター」をお贈りします。

詳細については、パンフレットを用意いたしましたので、お問い合わせ下さい。

※年度切り替えのため、4月から新年度になります。

引き続きご支援のほどよろしくお願い致します。

郵便振替口座：00100-3-555049

「イースターヴィレッジとともに歩む会」

※なお、振込にての領収書は郵便振替受領証に代えさせていただきます。

『イースターヴィレッジとともに歩む会』は、皆様方の善意をいただき、イースターで生活している、または、卒業した子どもたちに物的・精神的援助を行っていくことを趣旨としている後援会です。この会の趣旨をよくご理解いただき、賛同して下さる方々を募集しています。



編集後記

2019年、時代が「平成」から「令和」に変わりました。新しい時代の幕開けに、胸を躍らせた一年だったのではないのでしょうか。ラグビーワールドカップでは日本代表の躍進に日本中が歓喜し、まさに日本全体が「ONE TEAM」だったように感じました。また、先日はローマ教皇が38年ぶりに日本に来日され、忘れてはならない大切なこと、改めて考える機会を頂いたように思います。2020年、皆さまにとって素敵な一年になりますように…よろしく願い致します。

(とみ・みつ・しほ・たか)

☆ ご質問等ありましたら児童相談所及び栃木県こども政策課へお問い合わせもできます。